



～ 「きょういく」と「きょうよう」のススメ ～



昨年の4月に公民館長に就任し、毎日無我夢中で仕事に取り組んでの一年でしたが、お陰様でなんとか二年目を迎えさせていただくことができております。

今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

登米市退職校長会の広報に小野寺智子副会長さんが、次のような文章を寄稿されていまして、紹介させていただきます。

『健康寿命女性日本一の静岡県。そのある町では元気で長生きするためには、「きょういく」と「きょうよう」が必要であると呼びかけているそうです。「教育」と「教養」ではありません。「今日行くところがある」「今日用がある」ということです。「今日〇〇に行く」「今日〇〇の用がある」と積極的に出かけることで、出会った人との交流が深まり、明日への希望を持つことが健康につながるという。この方策が功を奏し健康寿命が延びているのではないかとのことです。』

登米市や南方町域においても、少子高齢化の進行に伴っていろいろな弊害が出てきています。そんな中でいかに住み心地の良い「おらがふるさとみなみかた」をみんなで一緒に創り上げていくか……それがますます重要な課題となってきています。そのためにも「地域の茶の間」として集まりやすく、より利用しやすい公民館を皆さんとともに築き上げ、ふるさとづくりを推進していきますので、よろしくお願いいたします。

南方公民館長 佐々木 弘喜

- カくらべで、ここに運ばれたの? - しょうあんにねんおどりねんぶつのひ 「正安二年踊念仏の碑」

板倉地区の町道のそばに建ててありますが、もとは 須崎地区の供養壇（くようだん）にあったといわれています。

いつ誰が何の目的で運んだものかわからない。カくらべには手頃な重さなので勝った証拠として持ってきたものでしょうか。一遍上人（いっぺんしょうにん）が踊念仏布教のため、東北に遊行に来た年から二十年後に造られたもの。全国的に見ても貴重な民俗資料です。

(伝承みなみかた第2集より)



※今年度も事業のお知らせや報告、

日程などを、こちらのおたよりでお知らせしていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



- 編集後記 -

家の裏山にタヌキが住んでいます。昨年の春には母ダヌキと子ダヌキ2頭が連れ立ってひなたぼっこをしているのを見かけたものでしたが、今や彼らも母ダヌキと肩を並べるほど立派に(!)成長しました。陽気に誘われ、鳥も虫もにぎやかになってきました。春はやっぱりいいですね♪(央)



※※※ ウラもごらんください ※※※

ー ことしもおもしろくおねがいします!! ー

永浦 恵美 集落支援員

年々、体が重くなってきているので、少しでも続けられる運動をはじめたいと思います！



高橋 央 事務職員

今年もいろんな生きものと仲良くなりたいです♪
カエルもいいな♪

只野 貴寛 事務職員

昨年度愛車を新しくしました。いろんなところへドライブに行ってみたいです♪

高橋 えみ子 臨時職員

園芸が好きです。ただいまクレマチスに興味津々！！モンタナとテッセンを探しています♪

佐々木 弘喜 館長

今年はノルディックウォーキングを楽しみながら、健康づくりに努めます！！



～ 公民館でできるこんなこと♪ ～

①本を借りる

図書室には町時代からの本がたくさんあります♪
町内の歴史に関するもの（町史、村史、昔ばなし等）や絵本、文芸書、小説にいたるまで、少しずつ仲間を増やし続けています！
貸出しもしておりますので、お気に入りの本を見つけてぜひご利用ください♪

- ご利用の方法 -

- ・ひとり3冊まで2週間借りることができます。
- ・本にはさんである図書カードに必要事項を記入し、備え付けのカード入れに入れてください。

②部屋を借りる

公民館では、会議、サークル活動などに施設の貸出しもおこなっています。
大小さまざまな部屋がありますので用途に合わせてお使いいただけます。空き状況、備品につきましてもお気軽にご相談ください。



H29年度事業について

毎年恒例となっております、南寿大学や婦人学級など、今年度も楽しい事業を企画中です。次号以降、随時お知らせしていきますので、楽しみにしててくださいね♪
※6月から開催の予定です。

